



学校だより

令和元年5月31日
横浜市立豊田小学校
6月号

豊田小学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/toyoda/>

「励ましの風」

副校長

汗ばむ季節ですが、暑さに負けることなく、子どもたちの元気な声が学校にこだまし、力強く成長する姿を見ることができます。学年によっては、自分たちで様々な植物を育てる活動を行っているところです。

さて、植物の成長には、水や日光、養分といったものが大切です。

では、人の成長、特に「心」の成長には何が大切なのでしょう。いろいろあると思いますが、私は「励ましを送ること」と考えています。もちろん、相手の状況に応じて励まし方は様々です。自信を失っている人に対しては、「がんばれ」という励ましの言葉より、「そのままでもいいんだよ」とその人の存在自体が、かけがえのないものであることを伝えることが、励ましの言葉をかけることにつながるようになるかもしれません。また、信頼関係を築いた中で、あえて厳しい言葉をかけることによって、励ます場合もあると思います。

このように考えると、「励ます」という行為は、相手の状況によって柔軟に表現の仕方を変えていく行為だと言えます。それは、相手のことを思うがゆえの「優しさ」であり「厳しさ」であるとも言えます。もちろん、相手にとってそれがプラスになる場合ばかりではないかもしれません。人の心はそんなに単純ではないからです。同じ人に対しても、同じ言葉や行為で常に励まされるとは限りません。ただ、誤解を恐れてばかりいては、何の働きかけもできません。だからこそ、相手のことを知る努力とともに、相手に関わろうとする勇氣も必要になります。

豊田小学校では、引き続き「開く つなげる とともに」を合言葉に、心を通い合わせ、励まし合える教育環境を築いていきます。

励まし合い、支え合える未来を切り開いていく子どもたちを育てるために、地域の皆様、保護者の皆様、共々に手を携え進んでいけるようご支援をお願いします。